

市民活動を考えよう

～活動を広げるためのヒント～



講師

沼田 翔二郎さん

NPO 法人 DNA 代表理事／社会教育士

群馬県地域づくり協議会会長

参加
無料

2024.3.16(土)

13:30 - 16:00 (13:00 開場)

笠懸公民館 交流ホール

※講演後、市民活動団体による活動発表があります

大学時代、新しい環境に馴染めず、約 1 年間の引きこもり生活によって“社会のつながり”を失った沼田さん。その後、引きこもり生活から脱し、様々な地域・社会活動を経験するなかで、「多感な思春期世代にこそ、多様な社会とのつながりを手にしながら学んでいく環境が必要ではないか？」と考え、現在、学校と協働した教育事業を展開する NPO 法人を経営し、群馬の 10 代が地域社会に参画していく環境づくりに尽力されています。

講演では、市民・地域活動の進め方や、今後の活動へのヒントなどについてお話しいたします。

対象

市民活動団体、市民活動に関心のある方

申込

◆ぐんま電子申請受付システム(チラシの QR コードからお申し込みください)

※上記システムが使用できない方は、電話・FAX・メールのいずれかにて、

「①参加希望者の氏名、②住所、③電話番号」をお知らせください。

◆申込期限: 令和 6 年 3 月 15 日(金)

◆申込先: みどり市地域創生課(笠懸庁舎 2 階)

[TEL]0277-46-9067(平日 8:30~17:15)

[FAX]0277-76-2449 [E-mail]chiiki-s@city.midori.gunma.jp



◆ 講師プロフィール ◆

沼田 翔二郎 さん

NPO 法人 DNA (Design Net-works Association) 代表理事
群馬県地域づくり協議会会長 / 社会教育士

1989 年北海道士別市生まれ。高崎経済大学地域政策学部卒業、地域政策研究科修士課程修了。2008 年大学進学を機に群馬県高崎市へ。新しい環境に馴染めず、約 1 年間の引きこもり生活によって“社会のつながりを失う。2009 年偶然にも引きこもり生活から脱して、大学 2 年次より大学生活を再開。大学生活を充実させるために、誘われるがままに様々な地域・社会活動を経験する。大学院在学中に、「多感な思春期世代にこそ、多様な社会とのつながりを手にしながら学んでいく環境が必要ではないか？」と考え、2013 年学校教育と連携した教育事業を興す。

これまで 20,000 名の群馬の 10 代の成長・学びに携わる傍ら、延べ 2,500 名のボランティアが中高生の学びと成長を支える仕組みを創ってきた。2024 年 6 月 15・16 日に高崎経済大学で開催される「日本 NPO 学会第 26 回研究大会」の実行委員も務める。

◆ 当日の流れ ◆

- 13:00 開場
- 13:30～14:45 挨拶・講演会
- 14:45～16:00 市民活動団体による活動発表

【活動発表団体について】

令和 5 年度みどり市市民提案型事業補助金を活用された市民活動団体に、補助金を活用して実施した活動について発表していただきます。

- ① 礎
- ② 第三の居場所こども食堂ままっこ
- ③ 「三方良し」の会
- ④ 東武スカイツリーライン友の会

◆ 会場のご案内 ◆

笠懸公民館 交流ホール

〒379-2311
みどり市笠懸町阿左美 1581-1
TEL 0277-76-2211

◆ お問い合わせ先 ◆

みどり市地域創生課
TEL 0277-46-9067
(平日 8:30～17:15)

